



# 上内小学校だより

令和5年5月24日

No.3

文責：校長 馬籠 秀典

【学校の教育目標】ふるさとに誇りをもち、心豊かでたくましく、未来を拓く上内っ子の育成

## 晴れやかな天候の中、ふれあい相撲大会が実施できました。 －地域や保護者の皆様のご協力・ご支援に心より感謝いたします－

5月21日（日）に、地域の皆様や保護者の皆様のご協力によりふれあい相撲大会を無事に実施することができました。実施に至るまでに、子ども達は、事前に地域の方2名を講師にお迎えし、土俵への入り方から組み合うまでの動きについて教えていただきました。また、実際に土俵で東西に分かれ、相撲をとり練習を行いました。練習の時は、取り組みまでの動きを確認し、本番さながらの迫力で取り組みを行っていました。地域では、上内校区まちづくり協議会において、合同実行委員会が開催され入念な打ち合わせを行い大会に臨んでありました。民生委員の会議でも当日の検温や手指消毒について話し合わせ準備をされていました。

大会前日には、午後の暑い中にPTA役員の方を中心にテントや椅子の準備をしたり、土俵周辺の幕やのぼりを立てたりしていただきました。地域の方々は、わらを束にして力を込めて丁寧に土俵の勝負俵を作ったり、子ども達がけがをしないように、土俵を固めた後におがくずを混ぜて表面をやわらかくしたりして、立派な土俵を作っていただきました。

当日は、元気でハキハキとした声での選手宣誓で始まり、個人戦、団体戦ともに子ども一人一人が勝敗が決まるまで粘り強く取り組む姿が見られました。学年を問わず声を出し、選手を応援する姿もとてもよかったですと思います。学年を超えて子ども同士のつながりも深まったとてもよい大会だったと思います。このような大会が開催できたのも地域や保護者の皆様のご協力とご支援のおかげだと思えます。誠にありがとうございました。

これからも郷土の歴史や文化等を体験を通して学び、郷土を愛し誇りに思う子どもを育てていきたいと思えます。今後ともご協力をお願いいたします。



〈講師を招いての事前練習の様子〉



〈地域の方が土俵を作る様子〉



〈保護者の方がテントを張る様子〉



〈取り組みの様子〉



〈選手宣誓の様子〉